～平成24年度組合資料収集加工事業報告書の概要～

め　に　●

考になるよう、都道府県中央会と連携し、毎年テーマを決めて共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例を収集し

な調査・分析を行い、これをもとに組合事例のエッセンスを「先進組合事例抄録」として延べ84組合の事例を取りまとめ

白石クリーニング協同組合

地域の障がい者自立支援への取組み

障がい者に多様な就職先を提供するため、事業協同組合の組合員と従業員等が就労移行支援事業及び就労継続支援事業を目的とする株式会社を設立。事業協同組合と連携しながら地域の障がい者自立支援に貢献している。

住　　所	〒989-0731　宮城県白石市福岡深谷字三本松100		
電話番号	0224-25-2051	U　R　L	http://www.chuokai-miyagi.or.jp/~sc/
設　　立	昭和46年12月	FAX番号	0224-25-7853
組織形態	同業種同志型組合	出　資　金	26,900千円
主な業種	クリーニング業	地　　区	宮城県
組合専従者	76人（うち専従理事2人）	組合員数	4人

■背景と目的

当組合は、クリーニングの共同加工事業を主事業としており、共同加工工場を設置している。

昭和46年設立当時から地域の要請により障がい者に専門的な職を身に着けさせ、健常者と障がい者との区別のない働き方を実現することを目的に積極的に障がい者を雇用してきた。地域内では、この様な活動を行っている団体は少なく、今では障がい者雇用の受け皿として重要な位置を占めている。

平成18年に「障害者自立支援法」が制定され、地域内県立支援学校より雇用受入れの要請が増加したことを契機として、従来、組合工場のみが受入先だったものを、多様な「働く場」を提供することで障がい者に選択肢を与えることが重要であると考えた。そこで、指定障がい者福祉サービス事業の就労移行支援及び就労継続支援A型の多機能型事業を実施することを目的に、組合員等の出資による株式会社エスシーを設立した。

■事業・活動の内容

当組合では、障がい者が就労移行訓練後において様々な企業へ就職し活動できるよう、クリーニングに特化した業務ではなく、工場で使用する洗剤等の補充業務、倉庫管理等の一般的な作業を株式会社エスシーでの就労移行支援の一部としている。

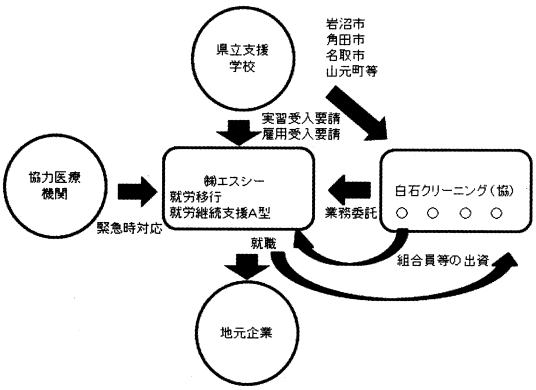
株式会社エスシーでの就労移行訓練終了後は、地元企業等への就職が一部達成しているが、希望によっては当組合においても就職先とすることとして、就労移行訓練の受入れと作業訓練の提供、更には就職先としての役割として一貫した体制をとっている。

■成　果

当組合では現在16人の障がい者を雇用しており、株式会社エスシーの就労移行支援事業は、これまで延14人の利用者がある。

そのうち、地元企業（アイリスオーヤマ株式会社等）への就職を果たしたのは3人、株式会社エスシーの就労継続支援A型に移行した者が2人である。地域内で就労移行支援事業等に取り組んでいる団体及び企業は少ないことから、地域内県立支援学校の実習受入れの拡大、障がい者雇用実績拡大に大きく貢献している。また、賛助会員（地域のクリーニング店）においても身近に障がい者と接する機会が増えたことにより、障がい者雇用に取り組み始めたケースが見受けられる。

今後、株式会社エスシーでは、運営体制の確固たる基盤づくりを行うため白石クリーニング協同組合の業務受注を継続する一方で、他企業への就職先を確保し、利用者の増加を図ることを目標としている。



組合の業務運営体制